

花き栽培農家様での生育環境監視＋電力監視システム

山形県内のユリの栽培農家様で、ビニールハウス内の温度・湿度監視とヒートポンプ空調機の電力監視として導入されています。

敷地が広く離れた場所にもハウスを所有していましたが、データ集約を無線通信で行うので配線工事をほとんど行うことなく、簡単な設置工事だけで利用していただき、冬期間の花の凍結防止や気候が不安定な時期の急激な温度変化による発育不良や品質の劣化の監視などに利用していただいています。

また、省エネ対策にも取り組まれており、ハウス内の温度監視とヒートポンプ空調機の電力量の監視を同時に行うことで、生産性と品質に影響のない範囲で効果的な節電対策を行うことが可能で、電気料金は基本料金で **年間 100 万円超** の削減効果が出ています。



苺栽培農家様での栽培環境測定と温水循環設備の自動制御システム

千葉県内の苺の栽培農家様で、ハウス内の栽培環境測定と温水循環設備の自動運転制御システムとして導入されています。

ワイモスのリレー出力と自動制御機能を利用して、温水タンクと培地温度の測定値が設定値以下になった時にボイラー・循環ポンプ・電磁弁それぞれの運転制御を行っています。測定と制御を同時に行えるワイモスを活用することで、高額な専用制御盤を準備することなく、温水循環設備の自動運転制御を行うことができ、その他の入力ポートを利用して外気温やCO2濃度等の栽培環境の測定も同時に行うことが出来、低コストで計測と制御を同時にできるシステムとしてご利用いただいています。



キノコ栽培農家様での栽培環境監視システム

青森県内のキノコ栽培農家様で、ハウス内の温度・湿度の遠隔監視システムとして導入されています。栽培ハウスから監視を行う事務所までの間に県道があり、配線工事が難しい状況だったため、情報の集約を無線通信で行うワイモスを採用していただいています。栽培ハウス内の温度・湿度の情報を年間を通じて測定を行い、季節ごとに最適な温度・湿度で栽培できるように栽培ハウス内の生育環境の管理を行い、高品質のキノコ栽培ができるように品質・生産性の向上と生産ノウハウの蓄積に活用されています。

